大学・高専機能強化支援事業
（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）【支援２大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F129110109224
大学名	奈良先端科学技術大学院大学	設置区分	国立
学校種	大学院大学	都道府県	奈良県
申請形態	研究科等の設置・増員（一般枠）		

1.事業概要

奈良先端大は、学部を置かない国立の大学院大学として、最先端の研究を推進するとともに、その成果に基づく高度な教育に取り組んでいる。本事業では、先端科学技術研究科の中に**高度情報専門人材育成コース**を設け、博士前期課程において1学年定員200名（65名増）、博士後期課程において50名（10名増）の高度情報専門教育を令和７年度より実施する。

最先端の高度情報技術を研究できる人材と高度情報技術を含む複数の専門性を備えることで社会の課題解決に資するn型人材を養成するため、**研究深化コース**と**課題解決コース**を設け、それぞれの人材像に応じた教育を提供する。

授業に関しては、情報理工学、データサイエンス、デジタルグリーンイノベーションの3教育プログラムから1つを選択し、プログラムに応じた授業科目を履修する。研究に関しては本コースが認定する研究室に所属した上で複数教員から研究指導を受ける。

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	120	270	390	
	増員後	150	400	550	
	増分	30	130	160	0
大学の全組織の収容定員	増員前	321	700	1,021	
	増員後	336	780	1,116	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	37.4%	38.6%	38.2%	
	増員後	44.6%	51.3%	49.3%	
	増分	7.3%	12.7%	11.1%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系	情報科学領域	40	120	R7増員
		計	40	120	
	情報系以外	バイオサイエンス領域	37	111	R7減員
		物質創成科学領域	30	90	R7減員
		計	67	201	
修士	情報系	情報科学領域	135	270	R7増員
		計	135	270	
	情報系以外	バイオサイエンス領域	125	250	R7減員
		物質創成科学領域	90	180	R7減員
		計	215	430	
学士	情報系				
		計	0	0	
	情報系以外				
		計	0	0	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程	組織名		入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系	情報科学領域	45	135	R7増員	奈良県生駒市
		バイオサイエンス領域 (高度情報専門人材育成コース)	3	9	R7設置	奈良県生駒市
		物質創成科学領域 (高度情報専門人材育成コース)	2	6	R7設置	奈良県生駒市
		計	50	150		
		改組前との差	10	30		
	情報系以外	バイオサイエンス領域 (高度情報専門人材育成コースを除く)	34	102	R7減員	奈良県生駒市
		物質創成科学領域 (高度情報専門人材育成コースを除く)	28	84	R7減員	奈良県生駒市
		計	62	186		
		改組前との差	-5	-15		
修士	情報系	情報科学領域	175	350	R7増員	奈良県生駒市
		バイオサイエンス領域 (高度情報専門人材育成コース)	15	30	R7設置	奈良県生駒市
		物質創成科学領域 (高度情報専門人材育成コース)	10	20	R7設置	奈良県生駒市
		計	200	400		
		改組前との差	65	130		
	情報系以外	バイオサイエンス領域 (高度情報専門人材育成コースを除く)	110	220	R7減員	奈良県生駒市
		物質創成科学領域 (高度情報専門人材育成コースを除く)	80	160	R7減員	奈良県生駒市
		計	190	380		
		改組前との差	-25	-50		
学士	情報系					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		
	情報系以外					
		計	0	0		
		改組前との差	0	0		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士	高度情報専門人材育成コース	工学関係	理学関係				
修士	高度情報専門人材育成コース	工学関係	理学関係				
学士							

令和５年度選定　支援２（一般枠）　奈良先端科学技術大学院大学

＜基本情報＞
改組内容：研究科等の設置・増員
情報系組織名：＜修士＞先端科学技術研究科先端科学技術専攻高度情報専門人材育成コース
　　＜博士＞先端科学技術研究科先端科学技術専攻高度情報専門人材育成コース
情報系組織の入学定員：＜修士＞【R7増員】改組前135名　→　改組後200名
　　＜博士＞【R7増員】改組前40名　→　改組後50名
所在地：奈良県生駒市

先端科学技術研究科先端科学技術専攻

現状

情報科学領域

◆ 定員
前期課程：１３５名
（入試出願者：４２８名）
後期課程：　４０名
（2022年度入学者数：６０名）

増員にも十分対応可能

◆ 人材ニーズの充足状況
2022年度前期課程の
求人数：　２８５名
就職者数：１２５名

ニーズを十分に満たせていない

＜他大学との差別化のポイント＞
- グローバル人材の育成環境が整備されている。
  - 情報系授業科目はすべて英語で提供
  - 高い留学生比率（令和４年度情報科学領域入学者前期課程：２０%、後期課程：４８%）
- 博士後期課程の高い定員充足率
  - 情報科学領域2022年度入学者数：６０名

改組後

◆ 高度情報専門人材育成コースを設置（令和７年度）

①研究深化コース：最先端の高度情報技術を研究できる人材を育成

②課題解決コース：高度情報技術を含む複数の専門性を備えることで社会の課題解決に資するπ型人材を育成

研究深化コースと課題解決コースを設置することで出口戦略を明確にし、社会のニーズに応える

◆ 定員
前期課程：200名（情報科学領域：１７５名、バイオサイエンス領域：１５名、物質創成科学領域：１０名）
後期課程：　50名（情報科学領域：　４５名、バイオサイエンス領域：　３名、物質創成科学領域：　２名）

◆ 選抜方式
面接試験を中心とした選抜試験を実施するとともに、推薦入試などの多様な選抜方法を実施

◆ 教育内容
●**授業**：情報理工学、データサイエンス、デジタルグリーンイノベーションの3教育プログラムから1つを選択し、プログラムに応じた授業科目を履修
●**研究**：高度情報専門人材育成コース認定研究室（情報科学領域、バイオサイエンス領域バイオインフォマティクス分野、物質創成科学領域マテリアルズインフォマティクス分野の研究室）に所属
※課題解決コースにおいては、融合領域のPBL、民間企業・研究機関または海外大学でのインターン、連携研究室によるプロジェクト実習、特別課題研究に取り組む

◆ 体制や環境の整備
- 研究指導は高度情報専門人材育成コース認定研究室の教員が複数指導教員体制で実施
- 准教授を中心として教員を8名雇用
- 定員増に対応するための講義設備の改修